

業務用

剥離汚水廃液処理システム

TSUYAGEN
WAX POLISH & CLEAN

剥離廃液凝集剤

かたまーる

PH 調整剤 ☆アルカライザー

特徴

- 剥離廃液を簡単に固形分と液体に分離して中和処理が出来ます。
- 環境に配慮した優しい原料を使用した製品。

用途

- 剥離廃液処理専用（剥離廃液中の樹脂分等を凝集除去、残水中和処理用）

標準使用量

- かたまーるを剥離廃液に対して5～10%程度使用。（廃液のPHにより調整）
- アルカライザーをかたまーる処理後廃液 10L に対して 50～100g 程度使用。

使用方法

●処理方法

- ①18L 又は 20L 程度のペール缶に剥離廃液 10L 程度を入れて「かたまーる」（酸性）を剥離汚水全体の5～10%程度量（500ml～1L 程度）を投入して攪拌します。投入後、直ぐに分離、凝集が始まります。攪拌後直ぐに PH 試験紙で PH 値を確認し、未だアルカリ性を示している場合はかたまーるを少量追加して PH5～7 程度になるまで調整します。
- ②少し時間をおき、樹脂分が固形化している事を確認したら同じ容量の空ペール缶を用意し、その上にステンレス製の金ザルを装着します。その上から剥離廃液を流し金ザルで固形分をろ過します。
- ③固形分を除去した残水は酸性の為、「アルカライザー」（アルカリ性）を10L に対し、初めに 50g 程度投入して PH 値を確認します。未だ酸性の場合は少量を追加します。中性になったら終了です。

注意点

- 使用した剥離剤の種類や現場の状況により剥離廃液の PH 値が違いますので毎回必ず投入量を調整してください。
- ろ過した固形分はゴミ袋等に入れ産業廃棄物として処理してください。
- アルカライザーを投入の際は、発泡して堆積が増えて漏れ出す可能性があるので剥離廃液は缶の半分位までにしてください。
- 剥離剤の種類によって固形化の状況が変わる事が有ります。固形化し難い場合はかたまーるを少量追加して必要に応じて金ザルの上に不織布を敷き、ろ過してください。
- 樹脂分を除去し中和した後の残水は全ての下水道等に廃水が出来る訳ではございません。各自治体の下水処理基準に従い処理してください。
- つやげん剥離汚水処理システムは 100L 以内の処理を想定したシステムです。一度に大量の剥離廃液を処理する場合は専門の産業廃棄物処理業者に廃棄を委託する事をお勧めします。



容量

かたまーる : 10L
アルカライザー : 1kg × 8袋

※本製品は予告無く変更する事がありますのでご了承ください。

※ここに明記された以外の詳細事項に関しては「安全データシート」SDS をご覧ください。SDS は弊社ホームページからダウンロード出来ます。

製造発売元 **株式会社つやげん**

■本 社 / 東京都大田区西嶺町 13-9
TEL.03-5741-8011 FAX.03-5741-8012
■宮崎支店 / 宮崎県宮崎市神宮西 1-162
TEL.0985-27-8897 FAX.0985-27-8860

ご用命は

www.tsuyagen.co.jp/ つやげん

検索